

ロンドン、2017年6月8日

米国のチャータースチールから高品質の直棒鋼市場への展開を目指した棒鋼ライン近代化工事を受注

- 電子機器と自動化システムを含むメカトロニクス全般の包括近代化
- 既存のコンパクターと連動する当社独自の無段リフォーム設備およびコイル搬送機構 を供給
- 棒鋼ライン近代化によりエンドユーザーからの要望の変化に素早く対応

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited) は、米国のチャータースチール (Charter Steel) から、特殊棒鋼品質 (SBQ) の直棒鋼用製造設備の新設及びコイル巻き棒鋼用製造設備の近代化工事を受注しました。これは、同社から既に発表された米国オハイオ州クリーブランドの同社製鋼設備の大幅拡張及び近代化の一環となるもので、今回の対象設備は 2018 年後半から運用可能となります。

チャータースチールは、チャーターマヌファクチャリング (Charter Manufacturing Company, Inc.) の一部門で、オハイオ州のクリーブランド工場のほか、ウィスコンシン州ソークヴィルでも製鋼工場を運営・操業しており、航空宇宙向け鋼材、軸受鋼、冷間圧造用鋼、快削鋼、特殊ばね鋼、高品質炭素鋼など高度な用途向けの高品質鋼材を生産しています。

チャータースチールは、クリーブランド工場の高品質炭素鋼および合金鋼製造能力を活かし、変化するエンドユーザーの要望にも素早く対応できるよう、直径 19~83 mm (0.75~3.25 インチ)、長さ 3.7~15.3 m (12~50 フィート) の高品質の直棒鋼を今回のアップグレード工事で製造可能とし、既存顧客に加えて新規顧客への供給展開も目指しています。

プライメタルズ テクノロジーズは、チャータースチールの強力なパートナーとして長年にわたってサポートを続けてきましたが、目まぐるしく変化するチャータースチールの顧客ニーズに素早く対応した柔軟な製品生産を実現・強化する、高度な設計基準を満たす設備システムを供給することになりました。

プライメタルズ テクノロジーズは、直線状の棒鋼製品用の新設製造ライン向けとして、冷却床、冷却せん断機、砥石切断機、スタッカー、バンダー、バンドル機、結束機を供給。さらに既存のコイル巻き棒鋼及び棒鋼製品用の製造ライン近代化向けとして、トラフ、せん断機、ウォーターボックス、スイッチとともに、効率向上に資する当社独自の無段リフォームおよびコイル搬送機構を供給し、コイルパッケージ改善のために、コイル処理装置として垂直型および水平型パレットの両方式を採用しました。今回の受注では、これらの主要機器に加えて、新規投入設備用の電子機器および自動化システムを含む総合メカトロニクスパッケージも供給対象となりました。



冷却床上の棒鋼。プライメタルズ テクノロジーズは、SBQ 直棒鋼市場への展開を目指す米国のチャータースチール・クリーブランド工場の設備近代化を受注。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 総務部
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階
TEL(03) 5765-5231

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。 公式ウェブサイト：
www.primetals.com